

原柳の下部橋水路
整備局の導水

7日まで申請受付

CIM活用には3点付与

関東地方整備局長野国道事務所は24日、CIM（コンストラクション・インフォメーション・モデリング）試行工事となる柳原導水路橋下部他工事の総合評価一般競争入札を公告する。申請書は2月7日まで電子入札で受け付け、3月10日に開札する。設計段階で作成したCIMデータを工事段階で活用すると、工事成績評定の創意工夫で最大3点の加点を受けられる。

CIMは、建設生産プロセス（調査・維持管理）の各段階で、コンピュータ上に作成した3次元形状情報を活用する。材料や部材に付与するコスト情報など構造物の属性情報モデル（CIMモデル）を一元的に共有・発展し、各業務の効率化、高度化を図る。

営業所があることなど。概要は、長野東バイパスに計画されている柳原導水路の橋梁下部工、道路改良、敷地監理、坂城更埴バイパス敷地管理工事などを担当する。ラーム式橋台1基、逆T式橋台1基、道路改良工一式、敷地管理一式などを実施する。工期は11月30日まで。

参加資格は一般土木C、B等級で、長野県内に本支店、

【建設ICT】

- | | | | |
|----------|--------|--------|----|
| 1. 日経 | 2. 朝日 | 3. 毎日 | 日勢 |
| 4. 読売 | 5. 朝日 | 6. 毎日 | 日刊 |
| 7. 産経 | 8. 朝日 | 9. 毎日 | 日刊 |
| 10. 中部経済 | 11. 建設 | 12. 毎日 | 日本 |
| ⑬建設通信 | 14. 信濃 | 15. 毎日 | 海 |
| 16. 建設工 | | | 業 |

平成26年 | 月24日(朝)・夕) P 5

建設通信新聞